

令和7年10月末の交通事故発生状況

1 交通事故発生状況

○豊橋署管内

区分	令和7年				令和6年		前年対比			
	件数	県内順位	人数	県内順位	件数	人数	件数	人数	件数	人数
合計	818	5位	996	3位	944件	1,120人	-126件	-124人	-13.3%	-11.1%
死亡	3	9位	3	9位	6件	6人	-3件	-3人	-50.0%	-50.0%
重傷	23	5位	25	4位	21件	22人	2件	3人	9.5%	13.6%
軽傷	792	4位	968	3位	917件	1,092人	-125件	-124人	-13.6%	-11.4%
物損事故件数	9,144件			3位	9,008件		136件		1.5%	

※県内順位は愛知県内のワースト順位

◎交通死亡事故は3件3人で、前年比-3件、-3人であった。

◎重傷事故は23件25人で、前年比+2件、+3人と増加した。

◎軽傷事故は792件968人で、前年比-125件、-124人と減少した。

◎物損事故は9,144件で、前年比+136件と増加した。

○愛知県下

区分	令和7年		令和6年		前年対比	
人身事故(件数)	20,081件		19,798件		283件	
(人 数)	死亡者数	84人	115人	-31人	-27.0%	
	負傷者数	23,479人	23,332人	147人	0.6%	
	(内重傷者数)	624人	627人	-3人	-0.5%	
	(内軽傷者数)	22,855人	22,705人	150人	0.7%	

2 人身事故の特徴

- ①校区別では、羽根井37件、栄35件と多発している。
- ②交番・駐在所別では、南部72件、牟呂56件と多発している。
- ③時間帯別では、昼時間帯の午前9時～午後6時が454件と多発しており、全体の55.5%を占めている。
- ④事故類型別では、車両相互の出合頭が281件と多発し、全体の34.4%を占めている。
- 次いで追突が267件と多発し、全体の32.6%を占めている。
- ⑤違反別では、車両等の安全運転義務違反(安全不確認等)が597件で、全体の72.9%を占めている。
- ⑥路線別では、国道1号が58件、国道259号が46件と多発している。
- ⑦年齢別死傷者では、一般(25歳～64歳)が585人で、全体の58.7%を占めている。
- ⑧当事者別では、自動車の死傷者数が679人で、全体の68.2%を占めている。